

会社概要	会社名	株式会社日立製作所		
	従業員数	31,375名	業種	電気機器

1. ねらい

「ワーク・ライフ・マネジメントの実践」

従業員一人ひとりが、主体的に仕事とプライベート生活のクオリティをともに高めることで、生産性を高め、個人と組織の持続的な成長につなげる。

2. 施策内容

(1) 働き方改革

① 生産性向上のための長時間労働縮減強化

・「基盤強化期間」(08～09年度)を設置。長時間労働縮減策を軸に、定期的な経営会議での報告による事業部門トップの意識改革を徹底。また、好事例を全社展開し情報共有。(現在も継続した取組みを実施中)

② 「タイム&ロケーションフリーワーク」の推進

・多様な人財がより効率的に成果を出せるよう、時間や場所にとらわれない柔軟で多様な働き方を選択できる環境を整備(裁量労働制度や在宅勤務制度など各種制度の整備、サテライトオフィスの設置、在宅勤務運用・申請の簡素化、スマートフォン等のモバイルツールの配布、多様な働き方に関する情報発信 等)

③ 「WLB-up! 月間」 ※「WLB-up! (ワビ-アップ)」: Work Life Balance向上

[実施時期] 毎年11月(2010年度～)

[目的] 個々人のワーク・ライフ・マネジメント(WLM)意識の向上、働き方の見直し、(WLMを実践する上で必要な)制度の理解促進

[施策] トップメッセージ配信、働き方見直し宣言、従業員アンケート、情報発信(メルマガ、ホームページ)、定時退勤日の徹底、各所独自施策 等



↑WLB-up!月間マスコット

④ ITサポートの整備

・パソコンON/OFF時刻記録による労働状況可視化
 ・セキュリティPC(シンクライアント)を導入し、出張先、自宅等でも高セキュリティにて勤務可能に。同時に、フリーアドレス化(スペースの有効活用)、資料のデータ化も推進
 ・日立グループ社内SNS「こもれび」による、従業員同士のノウハウ共有

(2) 仕事と育児・介護の両立支援

① 各種両立支援制度の整備・拡充



② 仕事と育児・介護の両立に関する制度紹介メールの配信

・[育児] 会社のシステムに子どもの登録を行った社員とその上長(管理職)に、会社制度やセミナーに関する情報を自動でメール配信
 ・[介護] 40歳を迎える従業員に、仕事と介護の両立に関する考え方や、公的な介護保険制度、会社制度等に関する情報をメールで配信

(3) ダイバーシティ/ワーク・ライフ・マネジメントに関する理解促進

① 「ダイバーシティ・ワークショップ」「管理職研修」

・ワーク・ライフ・マネジメントに関する理解促進や職場全体の働き方改革等(World Café形式)

② 「日立グループ産休前・復職後支援セミナー」

・仕事と育児を両立する社員の意欲向上、キャリア形成支援(対象: 制度利用者及びその上長)

3. 取組実績・効果

- ◆ 経済産業省・東京証券取引所「なでしこ銘柄」選定(2014年から2年連続)
- ◆ 経済産業省「ダイバーシティ経営企業100選」入選(2013年3月)
- ◆ 日本経済新聞社「人を活かす会社ランキング2012」: 第3位(2014年)
- ◆ くるみん取得(「次世代育成支援対策推進法」認定マーク)(2011年2月)

